MultiWriter 5200

クイックセットアップガイド

はじめにお読みください

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
当社商品を正しく安全にセットアップしていただくためにこのガイドをよくお読みください。
この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお気軽にお問い合わせください。
（電話番号、受付時間などについては、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください。）

プリンターに関する最新情報を下記で提供しています。
■インターネットWebページ「NEC8番街」　URL：http://nec8.com/

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

安全にお使いいただくために

この「安全にお使いいただくために」では、お客様や第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

安全にかかわる表示

表示	内容
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。
お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起　注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	感電のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。		破裂するおそれがあることを示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。				

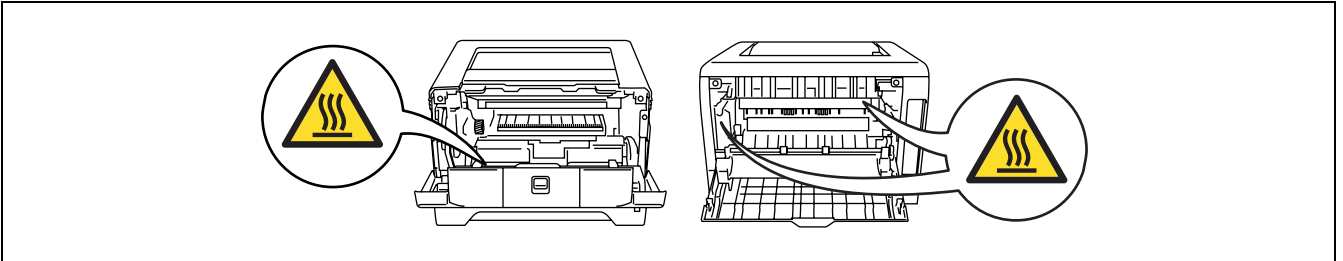
行為の禁止　行為の禁止は、「⃠」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。		

行為の強制　行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。
危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や火災のおそれがあります。

警告ラベルについて

プリンター内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。警告ラベルは下図に示す場所に貼られています。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして読めない場合は、販売店または、NEC サービス窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示」を参照してください。

警告

プリンターの内部をのぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります。（レーザー光は目に見えません。）
このプリンターは、JIS C 6802 規格に基づくクラス 1 レーザー製品です。）

分解・修理・改造はしない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理 / 改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

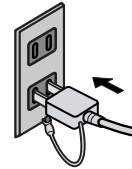
煙や異臭、異音がしたら電源プラグをコンセントから抜く

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

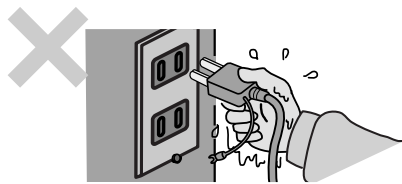
電源コードのアース線を取り付ける

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のいずれかに取り付けてください。

・電源コンセントのアース端子
・接地工事（D 種）を行っている接地端子
・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの

アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。
また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

・ガス管（引火や爆発の危険があります。）
・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジおよびドラムユニットを火の中に投げ入れないでください。トナーカートリッジおよびドラムユニット内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

⚠ 注意

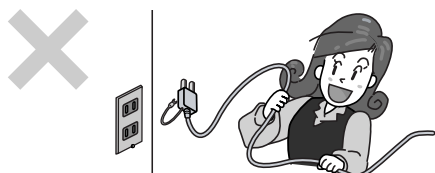
電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴り出したらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

目や口にトナーを入れない

ドラムユニットやトナーカートリッジに入っているトナーを目や口に入れないでください。トナーが目や口に入ると健康を損なうおそれがあります。特にお子様の手が届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

不安定な場所に置かない

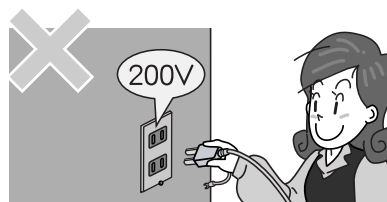
プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

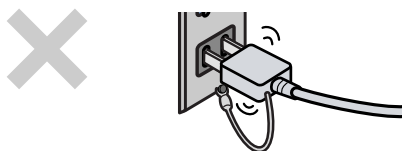
直接日光が当たるところには置かない

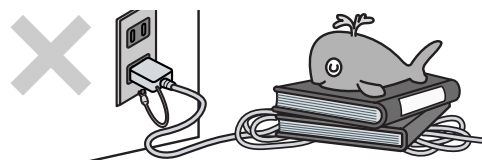
プリンターを窓ぎわなどの直接日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

100V 以外のコンセントに差し込まない

電流は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、誘導性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない

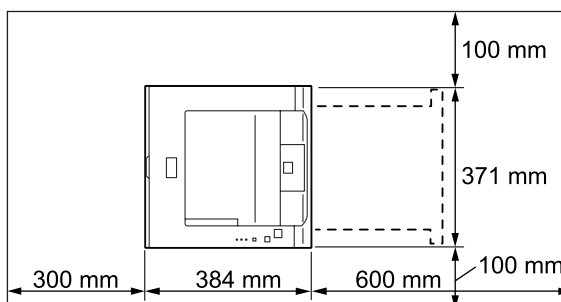
・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
・装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

設置について

注意

● 以下のような場所には機械を設置しないでください。
- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど
- 傾いた場所や不安定な場所
- 急激に温度が変化する場所
- 振動の多い場所
- じゅうたんやカーペットの上
- ラジオやテレビなどの近く

● 機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

お願い

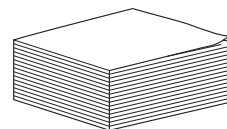
● 本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

用紙について

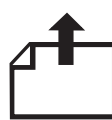
! お願い

- 使用する用紙にはご注意ください。

  しわ、折れのある紙、湿っている紙、ミシン目の入った紙、カールした紙などは使用しないでください。

- 保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。

- A5 用紙が紙づまりを起こす場合は、A5 用紙を横置き※にセットしてお使いください。

  A5 用紙を縦置きにセットして使う場合、紙の目（紙の繊維の方向）が横方向になるのでカールしやすくなります。このため、紙づまりを起こしやすい場合があります。

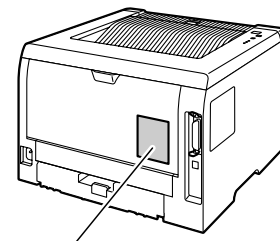
  ※横置きで使う場合、プリンタードライバーで用紙サイズを A5（横）に設定する必要があります。詳しくはオンラインマニュアルの 2-6 ページをご覧ください。

横置き

縦置き

矢印：用紙の吸入方向

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および「保守サービスについて」（31 ページ）をご覧ください。また、プリンターに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼られています（右図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

商標について

NEC、NEC ロゴ、FontAvenue は日本電気株式会社の商標、または登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

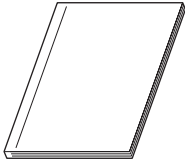
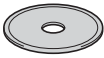
Ethernet は米国ゼロックス社の登録商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Reader および Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。

Intel、Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。

MULTIWRITER、DocuWorks は富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition operating system および Microsoft Windows XP Professional operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。Windows 98 は Microsoft Windows 98 operating system の略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。Windows 2000 Advanced Server は Microsoft Windows 2000 Advanced Server operating system の略です。Windows 2000 Datacenter Server は Microsoft Windows 2000 Datacenter Server operating system の略です。Windows NT 4.0 は Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 および Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0 の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition は Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Edition の略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0 は Microsoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0 の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については 4 項および 5 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

取扱説明書の構成

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

クイックセットアップガイド（本書）	必ず本書からお読みください。 プリンターを使えるようにするための準備について記載しています。
オンラインマニュアル（CD-ROM）	付属のCD-ROMには、「オンラインマニュアル」がPDF形式で収録されています。「オンラインマニュアル」には、プリンターの使いかたやメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。 また、「クイックセットアップガイド」（本書）もPDF形式で収録されています。

PDF形式のオンラインマニュアルを閲覧するときは、付属のCD-ROMのトップメニューから［オンラインマニュアル］を選んでください。

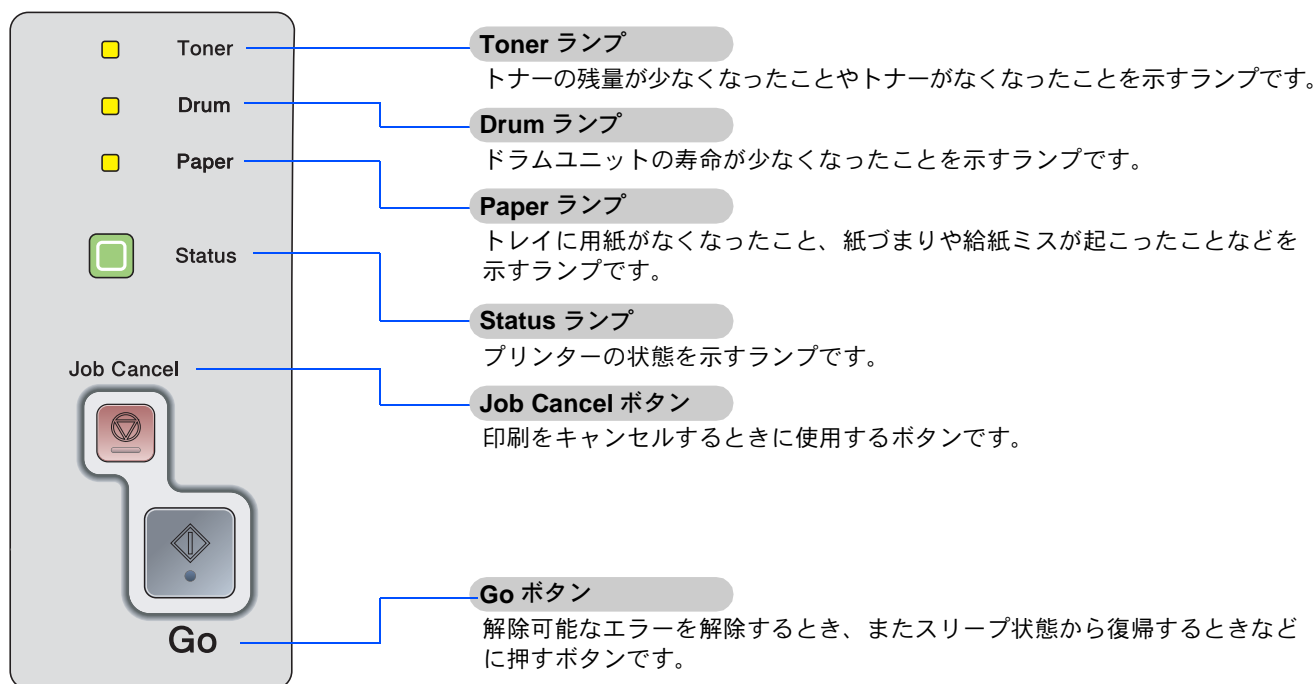
最新の「オンラインマニュアル」,「クイックセットアップガイド」は、NEC8番街（http://nec8.com/）からダウンロードできます。

本書のみかた

■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。
	オンラインマニュアルへの参照先を記載しています。

各部の名称

詳しくは「オンラインマニュアル」の「第 1 章 プリンターをご使用になる前に」「操作パネルの使いかた」を参照してください。

ランプによるプリンターの状態表示

✸ : 点滅　● : 点灯　○ : 消灯

	電源 OFF	スリープ状態	ウォーミングアップ中	印刷可能状態	データ受信中	プリンターメモリーに印字データあり
Toner	○	○	○	○	○	○
Drum	○	○	○	○	○	○
Paper	○	○	○	○	○	○
Status	○	●（緑）※1	✸（緑）	●（緑）	✸（黄）	●（黄）

	トナー残りわずか	トナー寿命	ドラムユニット寿命	カバーオープン、メモリーフルなど	トレイ用紙切れ	サービスコール
Toner	✸（黄）※	●（黄）	○	○	○	✸（黄）
Drum	○	○	✸（黄）※2	○	○	✸（黄）
Paper	○	○	○	○	✸（黄）	✸（黄）
Status	●（緑）	●（赤）	●（緑）	●（赤）	●（赤）	✸（赤）

※ 1　淡く点灯します。
※ 2　2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

詳しくは「オンラインマニュアル」の「第 1 章 プリンターをご使用になる前に」「操作パネルの使いかた」を参照してください。

目次

安全にお使いいただくために 2
安全にかかわる表示 2
警告ラベルについて 3
安全上のご注意 3
設置について 7
用紙について 8
保証について 9
商標について 9
OS の表記について 9
ご注意 9
取扱説明書の構成 10
本書のみかた 10
各部の名称 11
ランプによるプリンターの状態表示 11
目次 12

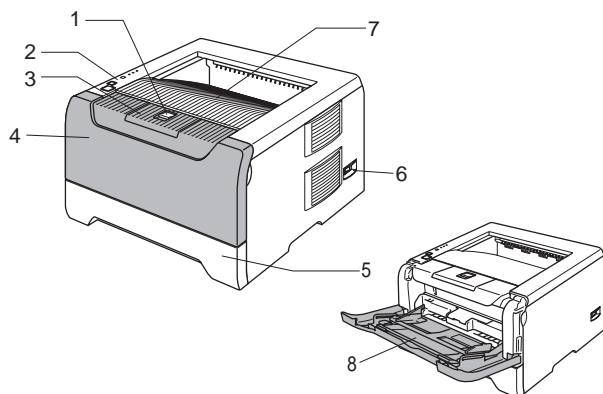
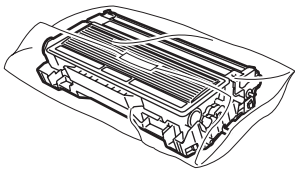
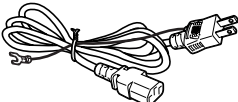
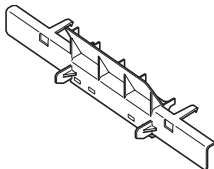
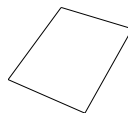
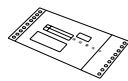
STEP1 お使いになる前に 13

付属品を確認する 14
CD-ROM の内容 15
動作環境 16
CD-ROM を起動する 17

STEP2 プリンターの準備をする 19

ドラムユニットをセットする 20
用紙をセットする 21
テストページを印刷する 22

STEP3 パソコンに接続する 23

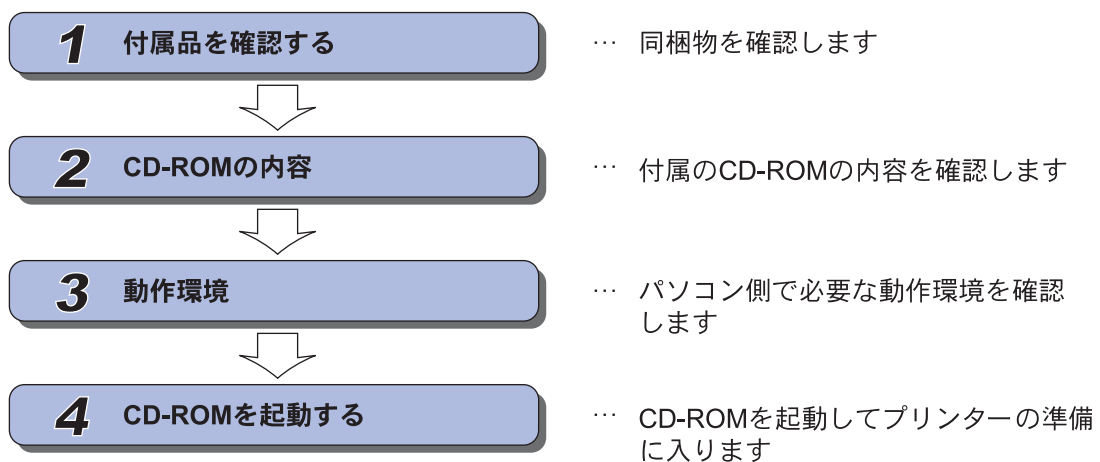
プリンタードライバーをインストールする 24
USB ケーブルで接続する場合 24
パラレルケーブルで接続する場合 27
この続きは… 29
オプションユニットのご案内 29
消耗品 29
プリンターの輸送 30
保守サービスについて 31
保証期間内の修理 31
保証期間外の修理 32
修理に出す前に 32
その他 33
情報サービスについて 33
プリンターの寿命について 33
補修用部品について 33
クイックセットアップガイド、オンラインマニュアルの再購入について 33
消耗品の回収について 33
国際エネルギースタープログラム 34
電波障害自主規制について 34
レーザーに関する安全性 34
高調波電流規格 JIS C 6100-3-2 適合品 34
電流の瞬時電圧低下対策について 34
海外でのご使用について 34

お使いになる前に

本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

… 同梱物を確認します

… 付属のCD-ROMの内容を確認します

… パソコン側で必要な動作環境を確認します

… CD-ROMを起動してプリンターの準備に入ります

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

● クイックセットアップガイド（本書）

● CD-ROM（オンラインマニュアル含む）

● NEC サービス網一覧表（本書に記載のご案内をお読みになり、お客様登録をされることをお勧めします。）

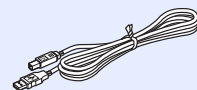
● 定期交換部品のご説明

● 保証書（梱包箱に貼り付けられています。）

注意

■ プリンター本体とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかの市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。

〇USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。（推奨：PR-UCX-02）

〇パラレルケーブル
パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。（推奨：PC-PRCA-01）
IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。再び本機を梱包し輸送する際に必要になります。

2 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

1　プリンターの準備をする
プリンターの準備をアニメーションで説明します。
2　プリンタードライバーのインストール
プリンタードライバーをインストールできます。
3　オンラインマニュアル
このプリンターのオンラインマニュアルをご覧いただけます。

3 動作環境

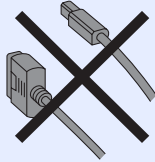
プリンターをパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

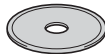
OS/CPU/ メモリー
Windows 95/98/98SE 486/66 MHz 以上 / 8MB（推奨 16MB）以上 Windows NT4.0 Intel Pentium 75 MHz 以上 / 16MB（推奨 32MB）以上 Windows 2000 Professional Intel Pentium 133 MHz 以上 / 64MB（推奨 128MB）以上 Windows Me Intel Pentium 150 MHz 以上 / 32MB（推奨 64MB）以上 Windows XP Home Edition / Professional Intel Pentium 300 MHz 以上 / 128MB 以上 Windows XP Professional x64 Edition AMD Opteron、AMD Athlon 64、EM64T に対応した Intel Xeon、Intel Pentium4 / 256MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザ
Microsoft Internet Explorer 4 以上が必要です。 ※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
● Hi-Speed USB 2.0 ● パラレル ※ USB ケーブル、パラレルケーブルは、市販品をご利用ください。（推奨：PR-UCX-02、PC-PRCA-01） ※ USB ケーブル、パラレルケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ※ Windows 95 および Windows NT4.0 は、USB をサポートしていません。

- メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Windows 2000 Professional, XP/Windows NT4.0 を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

4 CD-ROM を起動する

注意

■ インターフェースケーブルは
まだ接続しないでください。

1 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

オープニング画面が自動的に現れます。

2 **［プリンターの準備をする］をクリックします。**

3 **画面の手順に従って、プリンターの準備を行ってください。本書の 19~22 ページでもご覧いただけます。**

プリンターの準備をする

プリンター本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

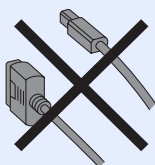
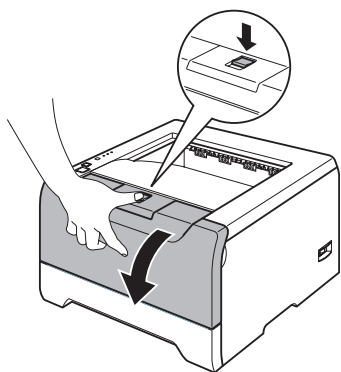
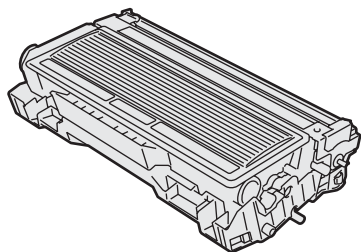
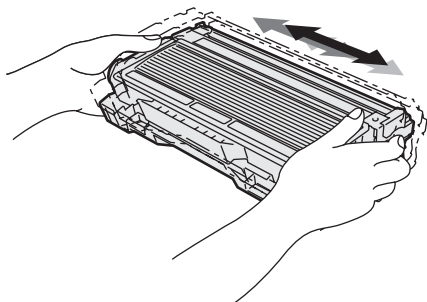
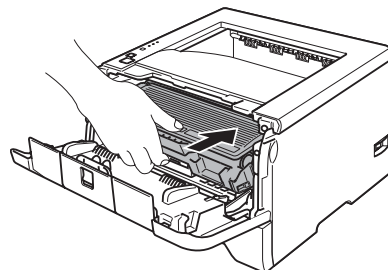
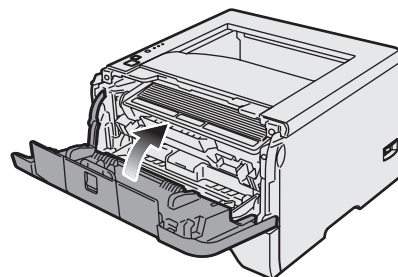
… 本機にドラムユニットを取り付けます

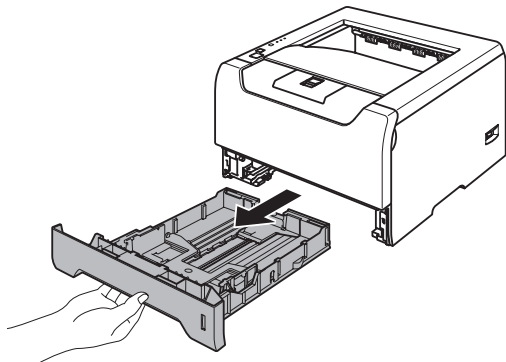
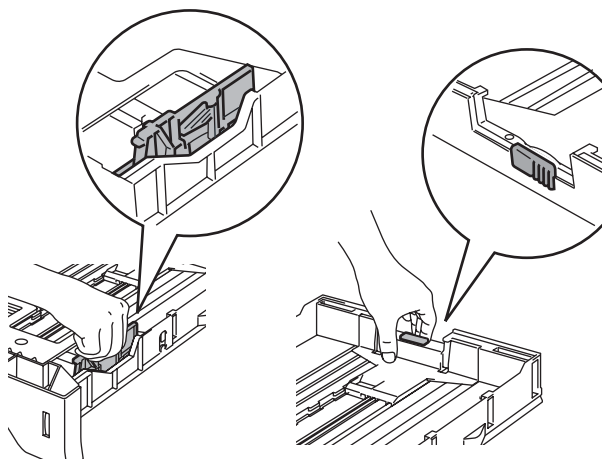
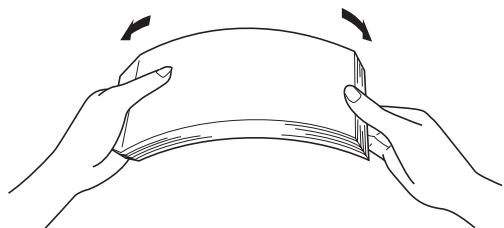
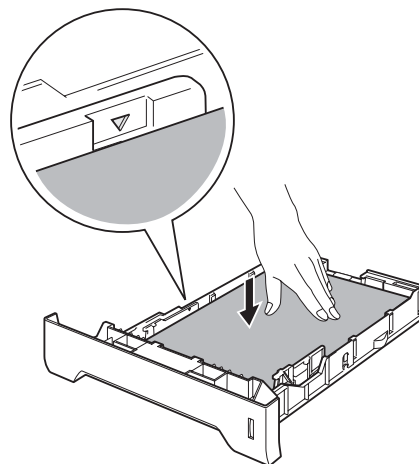
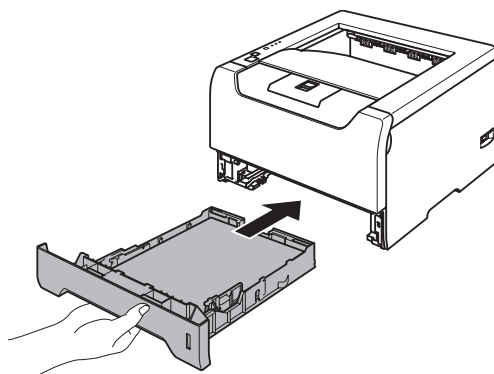
… 用紙トレイに用紙を入れます

… テストページを印刷します

1 ドラムユニットをセットする

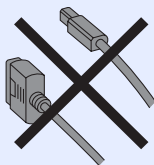
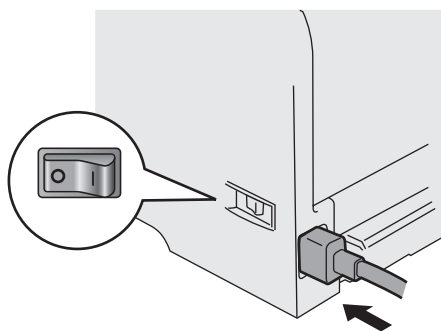
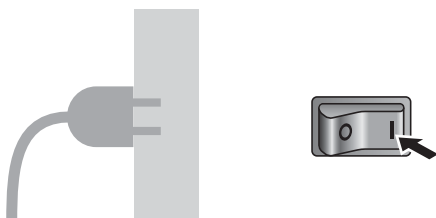
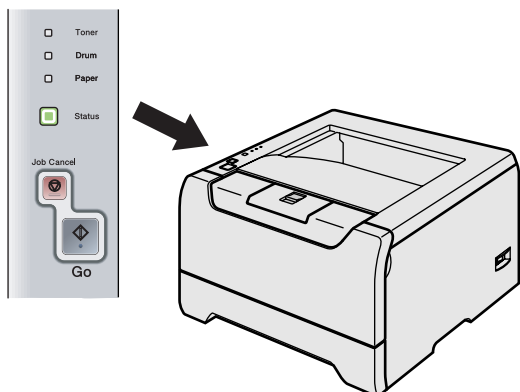
注意

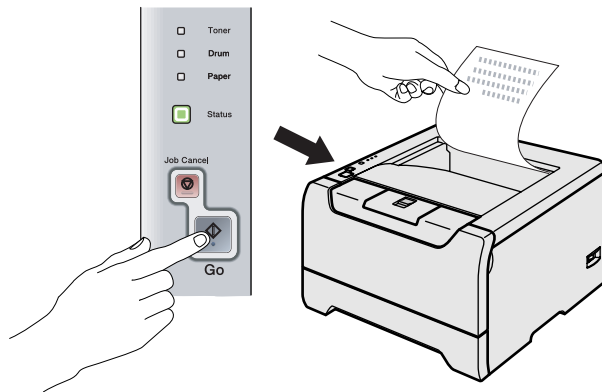
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。

1 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。

2 ドラムユニットを袋から出します。

3 トナーが均一になるように、左右に数回ゆっくり振ります。

4 ドラムユニットをプリンターにセットします。

5 フロントカバーを閉じます。

2 用紙をセットする

1 用紙トレイをプリンターから完全に引き出します。

2 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。

4 用紙を用紙トレイに入れます。
用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙がカセットの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

5 用紙トレイをプリンターに戻します。

「テストページを印刷する」（22 ページ）

3 テストページを印刷する

注意

■ インターフェースケーブルは
まだ接続しないでください。

1 プリンターの電源スイッチが「切」になっていることを確認します。
電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。
プリンターの電源を入れます。

3 プリンターのウォーミングアップが終了すると、Status ランプが点灯します。

4 （Go）を押すと、テストページの印刷が始まります。

テストページが印刷されたことを確認してください。

いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

パソコンに接続する

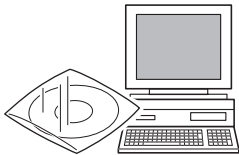
プリンターをパソコンと接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーやソフトウェアをインストールする必要があります。

STEP2　プリンターの準備をする

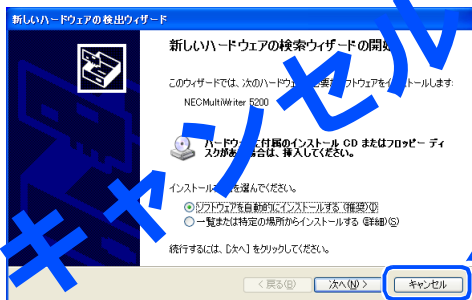
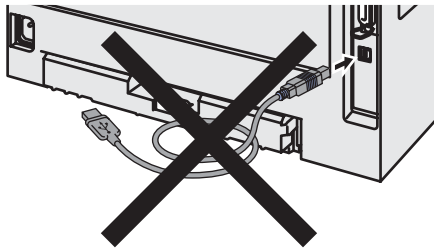
プリンタードライバーをインストールする … 本機をプリンターとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします

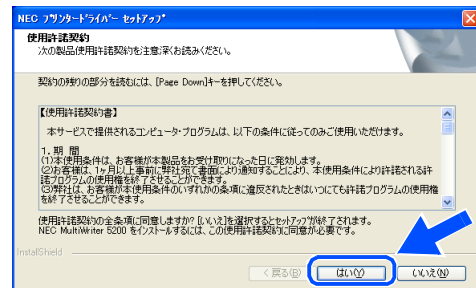
プリンターの各機能の使いかたについては、
付属のCD-ROMに収録されている
「オンラインマニュアル」
をお読みください。

プリンタードライバーをインストールする

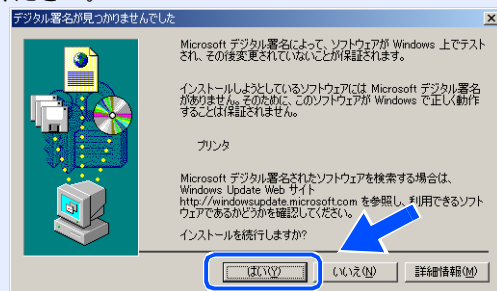
注意

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

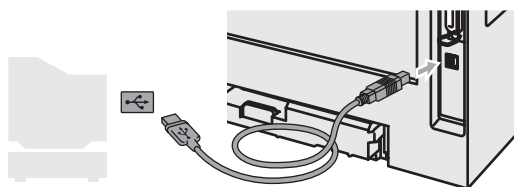
USB ケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **USB ケーブルがプリンターに<u>接続されていない</u>ことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

2 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

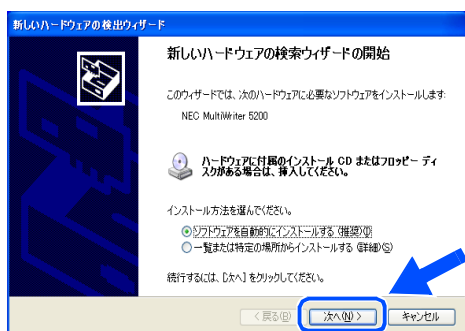
3 **［USB ケーブルの場合］をクリックします。**

4 **使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。**

注意

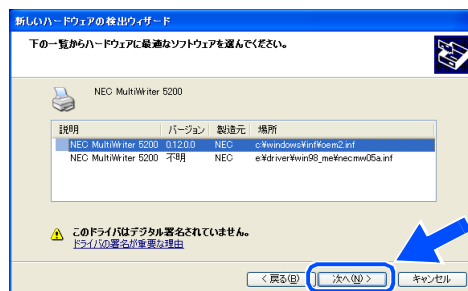
■ 以下のダイアログボックスが表示される場合があります。添付の CD-ROM に収録されているプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。［はい］をクリックし、インストールを続行してください。

5 **この画面が現れたら、プリンターの電源が入っていることを確認し、本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。[次へ] をクリックします。**

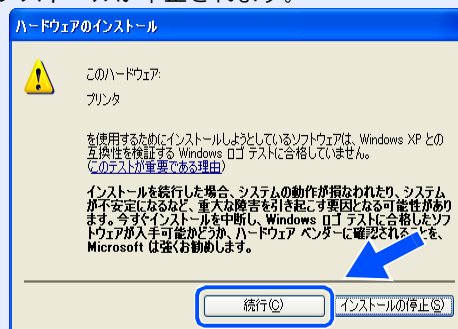
プリンターの電源を入れます。

Windows XP をご使用の場合このまま進んでください。

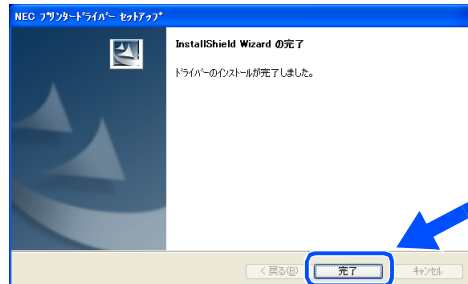
その他の OS をご使用の場合⑨に進んでください。

6 **しばらくすると表示される [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] で [次へ] をクリックします。**

注意

■ Windows XP サービスパック 2 を使用しているコンピュータでは、上に示す画面の前に Windows Update への接続設定画面が表示されます。ここではWindows Update に接続せずに次へ進んでください。

7 **そのまま [次へ] をクリックします。**

注意

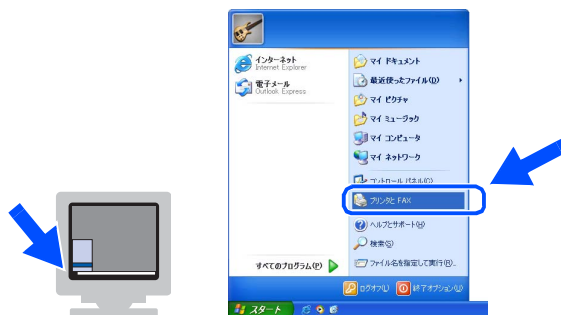
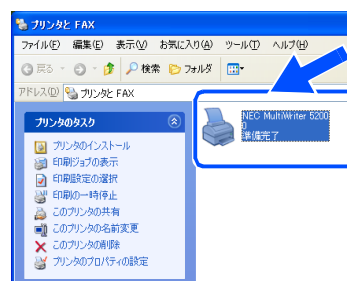
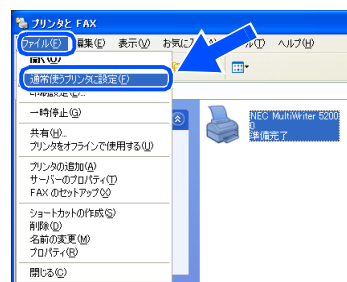
■ 以下の [ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示される場合があります。添付の CD-ROM に収録されているプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。[続行] をクリックし、インストールを続行してください。
なお、[インストールの停止] をクリックした場合はインストールが中止されます。

8 **[完了] をクリックします。**

9 **[完了] をクリックします。**

OK!

Windows 98/Me をご使用の場合
これでプリンターのセットアップは完了しました。

Windows 2000/XP をご使用の場合
［プリンターを「通常使うプリンタ」に設定する］に進んでください。

■ プリンターを「通常使うプリンタ」に設定する（Windows 2000/XP のみ）

1 ［スタート］から［プリンタと FAX］を選び、クリックします。

2 ［NEC MultiWriter 5200］を選びます。

3 ［ファイル］メニューから［通常使うプリンタに設定］を選びます。

OK!

これでプリンターのセットアップは完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

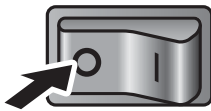
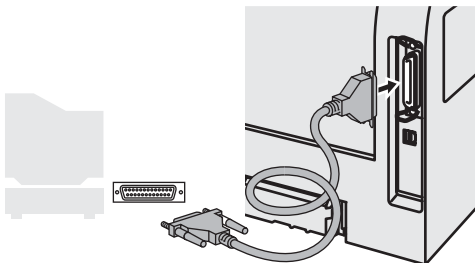
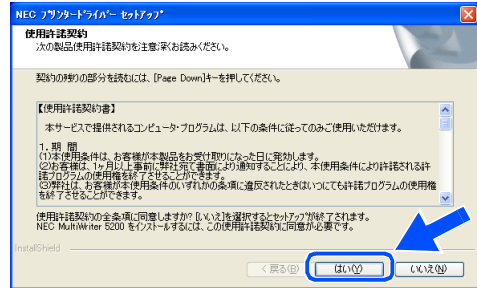
プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［NEC MultiWriter 5200］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

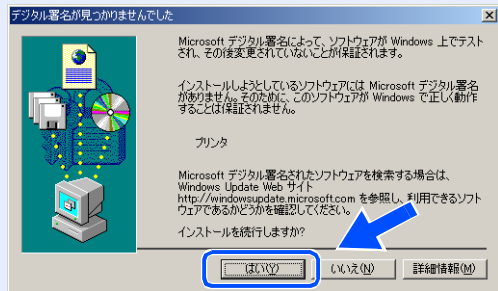
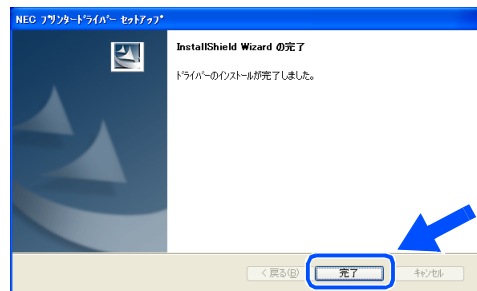
パラレルケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 ［プリンタードライバーのインストールをする］をクリックします。

2 ［パラレルケーブルの場合］をクリックします。

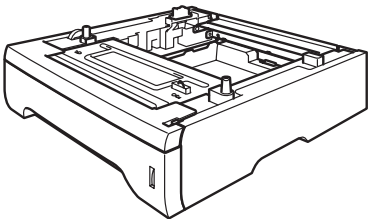
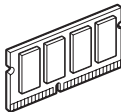
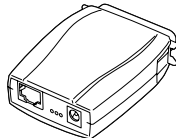
3 プリンターの電源を切ります。

4 パラレルケーブルをプリンターとパソコンに接続します。

5 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。
画面の指示に従ってください。

注意

■ 以下のダイアログボックスが表示される場合があります。添付の CD-ROM に収録されているプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。［はい］をクリックし、インストールを続行してください。

6 ［完了］をクリックします。

7 プリンターの電源を入れます。

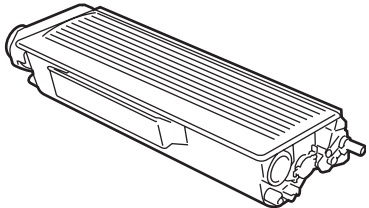
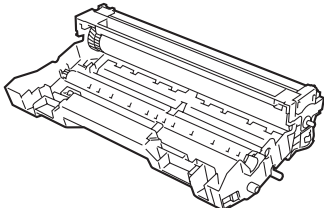
OK! **これでプリンターのセットアップは完了しました。**

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［NEC MultiWriter 5200］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

この続きは…

ここまでの操作で、プリンターを使えるようにするための準備が完了しました。プリンターをお使いいただくときは、「オンラインマニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

オプションユニットのご案内

本製品に装着できるオプションです。オプションを装着することでプリンターの機能をさらに拡張してお使いいただけます。

詳しくは「オンラインマニュアル」の「第 3 章 オプションユニットを使う」を参照してください。

<table>
<tr><th>セカンドトレイユニット（PR-L5200-02）</th><th>増設メモリ（128MB）（PR-L5200-M1）</th></tr>
<tr><td>
※最大 2 つまで増設することができます。</td><td></td></tr>
<tr><th colspan="2">マルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）</th></tr>
<tr><td colspan="2">100BASE-TX、100BASE-T インターフェースを装備し、プリンターのパラレルインターフェースに直接接続する外付け LAN アダプタです。本プリンターで使用する場合、対応プロトコルは TCP/IP だけになります。詳しくは PR-NPX-05 の「セットアップガイド」または、「オンラインマニュアル」の「第 3 章 オプションユニットを使う」を参照してください。 </td></tr>
</table>

消耗品

詳しくは「オンラインマニュアル」の「第 4 章 メンテナンス」を参照してください。

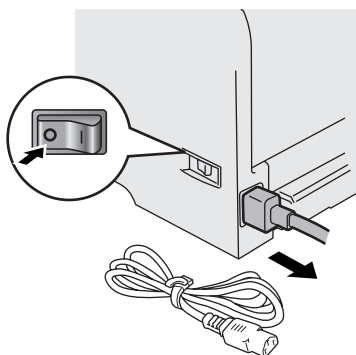
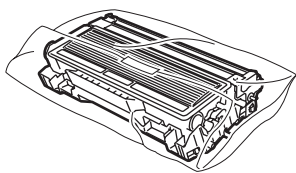
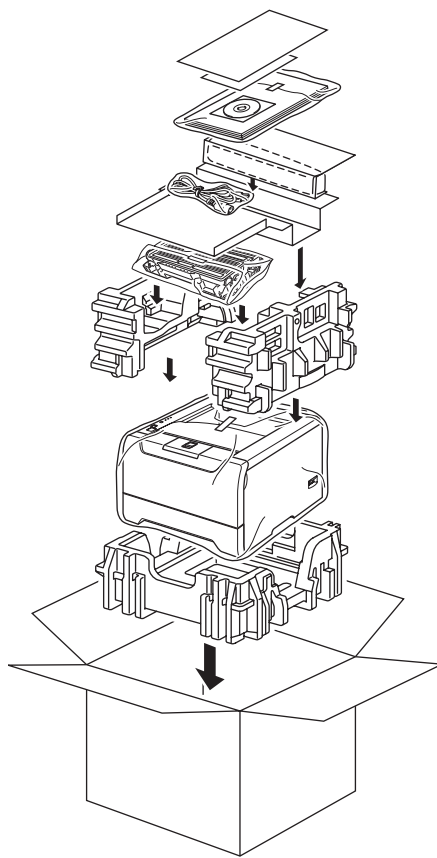
<table>
<tr><th>トナーカートリッジ　PR-L5200-11/PR-L5200-12</th><th>ドラムユニット　PR-L5200-31</th></tr>
<tr><td>
印刷可能枚数：約 3,500 枚（PR-L5200-11）
約 7,000 枚（PR-L5200-12）
（A4 印刷面積比 5% 印字時）</td><td>
印刷可能枚数： 約 25,000 枚
（A4 印刷面積比 5% で連続印字時）</td></tr>
</table>

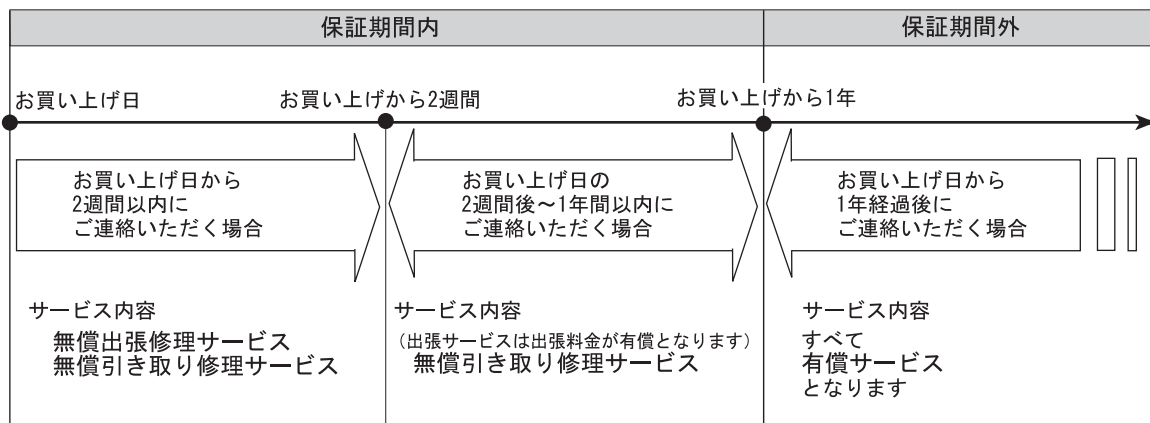
プリンターの輸送

プリンターを輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護材は開梱時に捨てずに保管してください。プリンターには相応の輸送保険を掛けてください。

注意

■ ドラムユニットおよびトナーカートリッジはプリンターから必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。

1 プリンターの電源を切り、電源コードやプリンターケーブルをプリンター背面の電源接続部から外します。

2 ドラムユニットをプリンターから取り外します。ドラムユニットを製品に同梱のビニール袋に入れて確実に封をします。

3 梱包します。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においても安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保証期間とサービスの内容をご確認ください。

保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種類	保証期間	概要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	● 法人のお客様 NEC フィールディングカスタマーサポートセンター※1 0120-911-111 ● 個人のお客様 NEC121 コンタクトセンター※3 0120-977-121
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から1年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）※2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	

※1　受付時間：<修理受付窓口> 24 時間 365 日
出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金）、定時間内（AM9:00 ～ PM5:00）
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。
※2　配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。
※3　受付時間：<修理受付窓口> 24 時間 365 日
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：※1 と同じ

保証期間外の修理

保証期間外の保守サービスは以下のような種類があり、故障の内容などに応じて修理費が必要となります。

<table>
<tr><th>種類</th><th>概要</th><th>修理料金</th><th>お支払い方法</th><th>受付窓口</th></tr>
<tr><td>契約保守</td><td>ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にそのつどお支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。</td><td>機器構成、契約期間に応じた一定料金
＋
部品代</td><td>契約期間に応じて一括払い</td><td rowspan="3">● 法人のお客様
NEC フィールディングカスタマーサポートセンター※1
0120-911-111

● 個人のお客様
NEC121 コンタクトセンター※2
0120-977-121</td></tr>
<tr><td>スポット出張修理</td><td>修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。</td><td>出張費
＋
技術料
＋
部品代</td><td rowspan="2">そのつど清算</td></tr>
<tr><td>引き取り修理</td><td>最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。</td><td>技術料
＋
部品代</td></tr>
</table>

※1　受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日
　　出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金）、定時間内（AM9:00 ～ PM5:00）
　　引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。
※2　受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日（年中無休）
　　携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
　　出張修理訪問時間、引取訪問時間：※1 と同じ

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1. 電源コードおよびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
2. 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムユニットの交換は確実に行われていたかを確認してください。
3. 「オンラインマニュアル」の「第 5 章 トラブルシューティング」をご覧になり、該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にエラー表示の内容や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のエラー表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

その他

情報サービスについて

NEC では最新のプリンタードライバーのダウンロードや Q&A、その他の有益な情報を下記で提供しています。

　インターネット　Web ページ　「NEC　8 番街」 URL：http://nec8.com/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

　NEC121 コンタクトセンター

　（電話番号、受付時間などについては、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

プリンターの寿命について

MultiWriter 5200 の製品寿命は印刷枚数 20 万枚、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

MultiWriter 5200 は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。
有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換については、販売店または「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

プリンターの寿命を過ぎても継続使用される場合は、「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

クイックセットアップガイド、オンラインマニュアルの再購入について

クイックセットアップガイドを破損、紛失されたとき、オンラインマニュアルを紙に出力した冊子が必要な場合には、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番と品名が必要になりますので、あらかじめお調べの上お申し込みください。

品名：MultiWriter 5200　クイックセットアップガイド

品名：MultiWriter 5200　オンラインマニュアル

マニュアルの紛失に備えて、品名をメモしておくようにしてください。

NEC PC マニュアルセンター

URL：http://pcm.mepros.com

電話：03-5471-5215

　受付時間月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00

　（土曜、日曜、祝祭日を除く）

FAX：03-5471-3996

　受付時間 24 時間（ただし、いただいた FAX に対する回答は翌営業日以降になります。）

消耗品の回収について

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジおよびドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジおよびドラムユニットは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジおよびドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

トナーカートリッジおよびドラムユニット回収に関する Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLOGY」

URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って、正しい取り扱いをしてください。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において「保健および安全に関する放射線規正法」（1968 年制定）に従った米国厚生省（DHHS）施行規準でクラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。

製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときにレーザー光が製品から漏れることはありません。

 警告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご依頼ください。

高調波電流規格 JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値（1 相あたりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

電流の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。